



THE ROTARY CLUB OF NAGANO WEST 長野西ロータリークラブ



例会 毎週金曜日 12:30～13:30 ホテル国際 21
事務局 〒380-0838 長野市県町 576 ホテル国際 21 内
☎026(235)2800 FAX026(235)0016
e-mail:nwrc1987y@sweet.ocn.ne.jp

会長／布施慶典 幹事／村田秀雄 クラブ会報委員長／藤澤克彦
SAA／野村泰久 副SAA／西沢 徹

第1505回例会 2019年（平成31年）2月1日（金）

インスピレーションになろう BE THE INSPIRATION

会長挨拶 布施慶典会長

本日のゲストは、長野青年会議所の中村理事長と吉田副理事長です。卓話をして頂きますが、お二人には当クラブの雰囲気味わって頂ければと思います。

この時期、信州はまだウィンタースポーツの盛りですが、春が待ち遠しい季節になりました。プロ野球は、一斉にキャンプインの話題で、昔と比べると、優秀なスタープレイヤーは、大リーガーに移籍するのが寂しい限りです。個々の選手がファンを呼べる時代から、チームでゲームを楽しむ時代になったと思います。感動や感激していたファンが、契約金の話題になるのも仕方ない世の中なのかとも思います。1月の明るい話題は、女子テニスの大坂なおみさんの活躍です。テレビで見えていたのですが、昔は、ミスをしないうような試合展開でしたが、都度責めるショットと、それを強打で打ち返す試合になっていました。若い選手が高度の技術を身につけているのに驚きました。また、サッカーのアジア大会も試合展開が昔と随分変わった感じがします。個人の技量だけでなく、一瞬のチームプレーが、勝敗を決する試合展開に唖然としました。特に名前も知らない若い選手（外国に所属している）の大活躍にはびっくりしています。何事においても、過去の経験や体験を頼りにしては駄目だと考えさせられました。

2/15 本日のプログラム

ゲスト卓話 柳沢裕一さん
(信濃グランセローズ新監督)

若い人が躍動するように、気持ちだけでも見習うようにしたいと思います。今晚の、サッカーアジア大会の決勝戦を応援しましょう。

2019～2020年度 地区役員・委員への委嘱状伝達

会員増強委員（ガバナー補佐）：竹内喜宜さん
グローバル補助金推進委員：太田裕志さん

2月のお祝い事 おめでとうございます

<夫人誕生会員> 井上紀子さん 近藤智美さん
小山優里さん 綿貫洋子さん 山本由美子さん
<結婚記念会員>
布施慶典さん 伊藤宗正さん 宮川礼二さん
<会員誕生記念>
宮原友昭さん 村田弘志さん 斎藤 泉さん



幹事報告 布施慶典会長

- ・次週8日休会
- ・ロータリー財団寄付者・米山記念奨学会寄付者
米山普通寄付金領収書希望者へ本日、確定申告用領収書をお配りしました。
- ・信濃グランセローズへの協賛として創立記念例会の際、2万円が集まりました。
- ・熊平製作所の抜粋のつづりを、配布しました。

出席・ニコBOX報告 中島 勉例会運営委員長

2/1(会員48名) 出席32名前々回修正出席率97.83%

ゲスト 中村 将臣さん(長野青年会議所第66代理事長)
しげよし
吉田 茂巧さん(副理事長)



- ・青木 宏さん☆ようこそ、長野青年会議所中村理事長、吉田副理事長、今日は楽しみにしております。
- ・中島 勉さん・高橋英司さん☆山本さん、長野西ロータリーソングありがとうございました。月に1回は皆で歌いましょう！

・合計 9,500円 ・スヌーピー 5,564円
・累計 583,676円

講師紹介 青木 宏プログラム委員長

本日は長野青年会議所の中村理事長と吉田副理事長のお二人にお越し頂きました。中村理事長は新日本警備保障(株)の代表取締役社長でいらして若干34歳での理事長ということで歴代の中でも若くして理事長になられたと思います。出向歴を見ますと日本青年会議所の国際グループ、国家グループなどに行かれていますので、理事長職は単なる通過点ということで、この後世界に羽ばたかれる方だと思います。本日は灯明祭りを始めとして青年会議所の活動について、お話をさせて頂きたいと思っております。



例会案内

2月22日 会員卓話 林 智成さん
3月1日 会員卓話 若麻績信昭さん

ゲスト卓話 中村将臣さん

「2019年度スローガン事業計画について」



本年我々長野青年会議所は、新たな時代を迎える中で時代の変革者としての責任をもち、地域の牽引役を担えるよう願いを込め、躍動というスローガンを掲げました。我々は社会・指導力開発団体として夫々の切り口で事業という一つのモデルケースを構築し広く発信しています。そんな中、本年の主な事業の一つとしてあげるのは会員拡大運動です。青年会議所は自己利益のために活動しても何も得られませんが、最後には仕事や家庭、自己成長へとつながる素晴らしい団体であると考えます。だからこそ会員拡大運動は我々のバロメーターであり、根幹であると位置づけています。また、国連サミットで採択されたSDGsを日本青年会議所では日本一推進する団体を目指しています。長野青年会議所としてもSDGsを身近なものとし、様々な面で生かせるよう取り組んで参ります。そして、グローバル化が活発に進む近年、その先駆けとして国際コンベンション等の誘致を柱とした調査・研究を行い、行政等に提案することで新たな国際交流の機会が創出され、ハード面の更なる発展、活性化にも寄与すると考えます。さらに大きな挑戦として、青少年生育環境の改善とスポーツを通じた共生社会の実現を目指した運動に取り組みます。貧困という負の連鎖を断ち切り、すべての子どもたちが幸せに、未来が明るく豊かなものとなるように国や自治体と共に解決しなくてはならないと考えます。また、スポーツによって得られる意義や効果は多岐にわたり、対象も健常者からハンディキャップを抱える方、子どもからお年寄りまで幅広いです。だからこそ、スポーツに宿るちからで地域に活力を与え、共生社会を実現すべく取り組んで参ります。